

暴風雪等による農業関係への影響について

12月25日 10:00

農 政 部

【酪農関係】

- 搾乳や生乳流通については、平成30年の胆振東部地震によるブラックアウト以降、酪農家や乳業工場が自家発電機の整備を進めたことから、集乳の一時的な遅れや一部酪農家の発電機の不具合による搾乳や生乳冷却に影響があったものの、全般的に問題はなく、オホーツク管内などの生乳集荷は順調に進んでいる。
- 雪印メグミルク興部工場では、昨日の停電復旧後、操業再開に向けて準備をしていたが、本日（25日）朝、再度停電が発生したことから、配乳計画に基づき、生乳をよつ葉北見工場（紋別市）、宗谷工場（浜頓別町）に配送することにより対応。

【農業施設関係】

- 一昨日からの大雪の影響で、オホーツクや上川、十勝管内などにおいて、ビニールハウスや農業倉庫の倒壊や損傷する事例が数件確認。

- ・ オホーツク管内：ビニールハウス
- ・ 上川管内：農業倉庫、牛舎
- ・ 十勝管内：ビニールハウス
- ・ 日高管内：農業倉庫、ビニールハウス
- ・ 釧路管内：ビニールハウス